

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和1年9月19日(2019.9.19)

【公開番号】特開2017-39714(P2017-39714A)

【公開日】平成29年2月23日(2017.2.23)

【年通号数】公開・登録公報2017-008

【出願番号】特願2016-159454(P2016-159454)

【国際特許分類】

C 07 D	251/22	(2006.01)
C 07 D	401/04	(2006.01)
A 61 K	31/53	(2006.01)
A 61 K	45/00	(2006.01)
A 61 P	25/04	(2006.01)
A 61 P	43/00	(2006.01)
A 61 P	29/00	(2006.01)
A 61 P	19/02	(2006.01)
A 61 P	9/10	(2006.01)
A 61 P	25/28	(2006.01)
A 61 P	25/00	(2006.01)
A 61 P	27/06	(2006.01)
A 61 P	27/02	(2006.01)
A 61 P	17/00	(2006.01)
A 61 P	35/00	(2006.01)

【F I】

C 07 D	251/22	C S P A
C 07 D	401/04	
A 61 K	31/53	
A 61 K	45/00	
A 61 P	25/04	
A 61 P	43/00	1 1 1
A 61 P	29/00	1 0 1
A 61 P	29/00	
A 61 P	19/02	
A 61 P	9/10	1 0 1
A 61 P	25/28	
A 61 P	25/00	
A 61 P	27/06	
A 61 P	27/02	
A 61 P	9/10	
A 61 P	17/00	
A 61 P	35/00	

【手続補正書】

【提出日】令和1年8月9日(2019.8.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

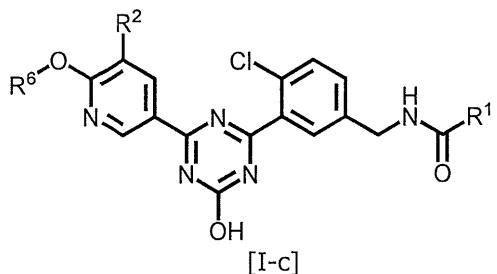
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式[I-c]の化合物、又はその薬学上許容される塩：

【化1】

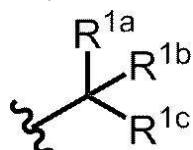


(式中、

 R^1 は、

(1) 式：

【化2】



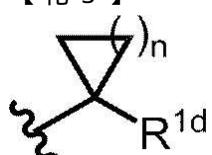
(式中、

 R^{1a} は、 $C_{1\sim 4}$ アルキルであり、 R^{1b} は、 $C_{1\sim 4}$ アルキル又はトリフルオロメチルであり、 R^{1c} は、

- (a) $C_{1\sim 4}$ アルキル、
- (b) $C_{1\sim 4}$ フルオロアルキル、
- (c) $C_{1\sim 4}$ アルコキシ、又は、
- (d) $C_{1\sim 4}$ アルコキシ $C_{1\sim 4}$ アルキルである。)、又は、

(2) 式：

【化3】



(式中、

 n は、1、2、3、4又は5であり、 R^{1d} は、

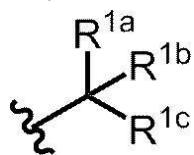
- (a) フルオロ、
- (b) $C_{1\sim 4}$ アルキル、
- (c) $C_{1\sim 4}$ フルオロアルキル、
- (d) $C_{1\sim 4}$ アルコキシ、又は
- (e) $C_{1\sim 4}$ アルコキシ $C_{1\sim 4}$ アルキルである。)であり、

 R^2 は、水素であり、 R^6 は、1-メチルブチル又はn-ヘキシリである。】

【請求項2】

 R^1 が、式：

【化4】



(式中、

R^{1a}が、C₁₋₄アルキルであり、
R^{1b}が、C₁₋₄アルキル又はトリフルオロメチルであり、かつ
R^{1c}が、

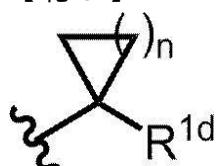
- (b) ジフルオロメチルもしくはトリフルオロメチル、又は、
- (c) メトキシである。)

である、請求項1に記載の化合物又はその薬学上許容される塩。

【請求項3】

R¹が、式：

【化5】



(式中、

nが、3、4又は5であり、かつ

R^{1d}が、

- (a) フルオロ、
- (c) C₁₋₄フルオロアルキル、
- (d) メトキシ、又は
- (e) メトキシメチルである。)

である、請求項1に記載の化合物又はその薬学上許容される塩。

【請求項4】

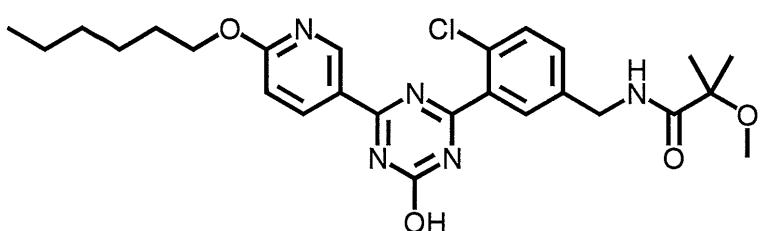
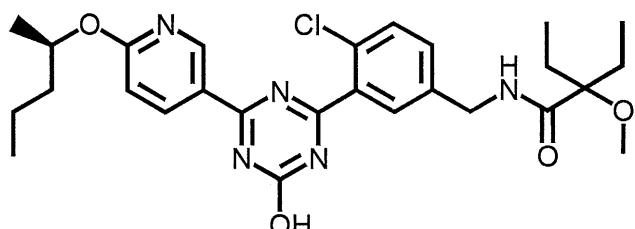
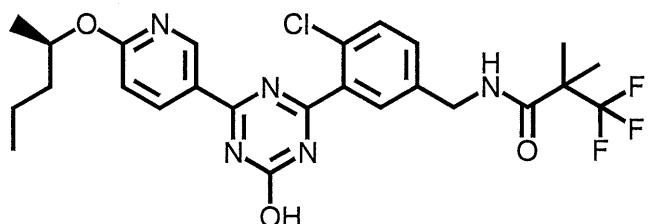
nが、3又は4であり、かつ

R^{1d}が、モノフルオロメチル、ジフルオロメチル又はトリフルオロメチルである、請求項3に記載の化合物又はその薬学上許容される塩。

【請求項5】

下記式：

【化6】

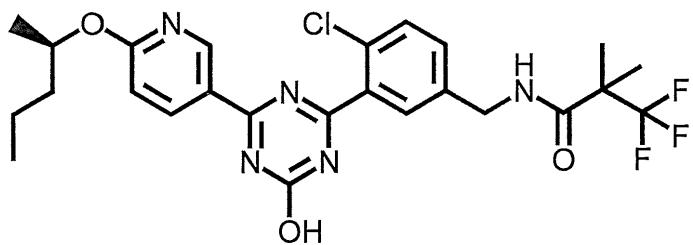


から選ばれる化合物またはその薬学上許容される塩。

【請求項6】

下記式：

【化7】

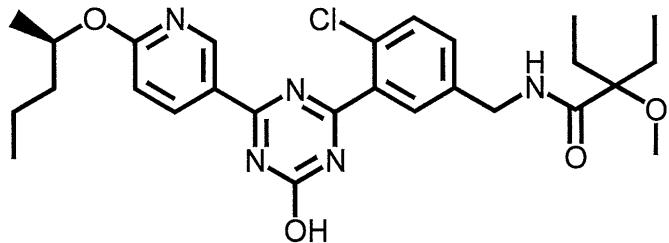


の化合物またはその薬学上許容される塩。

【請求項7】

下記式：

【化8】

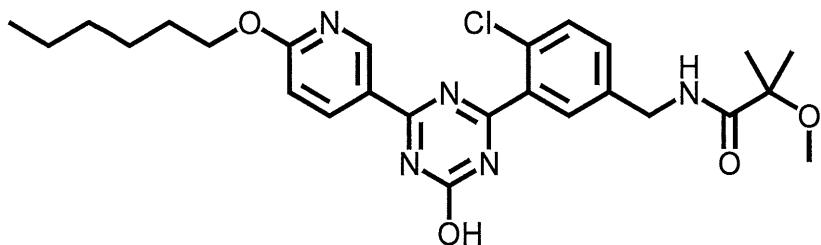


の化合物またはその薬学上許容される塩。

【請求項8】

下記式：

【化9】



の化合物またはその薬学上許容される塩。

【請求項9】

請求項1から8のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学上許容される塩、及び薬学上許容される担体を含む、医薬組成物。

【請求項10】

請求項1から8のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学上許容される塩を含む、mPGES-1阻害剤。

【請求項11】

請求項1から8のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学上許容される塩を含む、疼痛、リウマチ、発熱、変形性関節症、動脈硬化、アルツハイマー病、多発性硬化症、緑内障、高眼圧症、虚血性網膜疾患、全身性強皮症及び／又は悪性腫瘍の治療剤又は予防剤。

【請求項12】

請求項1から8のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学上許容される塩、及び一種類以上の他の緑内障治療剤を組み合わせてなる、緑内障及び／又は高眼圧症の治療剤又は予防剤。

【請求項13】

mPGES-1阻害剤を製造するための請求項1から8のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学上許容される塩の使用。

【請求項14】

疼痛、リウマチ、発熱、変形性関節症、動脈硬化、アルツハイマー病、多発性硬化症、緑内障、高眼圧症、虚血性網膜疾患、全身性強皮症及び／又は悪性腫瘍の治療剤又は予防剤を製造するための請求項1から8のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学上許容される塩の使用。